

太陽光発電のトラブル事例セミナー

国立研究開発法人 産業技術総合研究所（以下、産総研）再生可能エネルギー研究センター太陽光システムチームでは、福島県における再生可能エネルギーの導入促進のための支援事業費補助金「太陽光発電のO&M等の技術開発・人材育成拠点の形成」事業の一環として、福島再生可能エネルギー研究所（以下、FREA）に設置されている太陽光発電設備を活用し、オペレーション&メンテナンスの技術開発および人材育成を行っております。本事業の一部として、太陽光発電のトラブル事例セミナーを以下の要領で実施します。ふるってご参加ください。

○開催時期：2024年2月8日（木） 13:00～16:30

○開催方式：ハイブリッド（現地&オンライン）

- ・ 現地：産総研 福島再生可能エネルギー研究所(FREA) 1F FREA ホール（福島県郡山市待池台 2-2-9）
- ・ オンライン：Microsoft Teams

○講師：株式会社エネテック 野口 貴司 氏（外部講師）

松尾 茂則 氏（外部講師）

○実施内容：

13:00～15:30【太陽光発電のトラブル事例】

- ・ 発見難易度 A 級！太陽光発電所に特有の絶縁不良（漏れ電流）
 - ・ 近年主流の海外製小型 PCS の注意すべき点（故障増加、交換費用・期間、コネクタ焼損）
 - ・ 関東を中心に被害が拡大、ケーブル盗難
 - ・ 天災による被害（落雷、台風、豪雨、雹、積雪 気温上昇等）
 - ・ 電圧不均衡による発火のリスク
 - ・ 小動物による被害（アリが発電所を止めた！）
 - ・ 除草後に火災発生、野焼き状態に
- ※途中、10分程度休憩（講師交代）

15:30～16:30【質疑応答】

○参加：無料

○募集人数：現地参加は約 30 名、オンライン参加は約 100 名

○参加資格：

- ・ 福島県および近県に事業所／工場など関連がある企業、または福島県内の太陽光発電所においてメンテナンスの実績がある企業に所属している方（企業の所在地は問いません）。
- ・ 所属企業が、今後、福島県内において太陽光発電設備の保守点検事業を継続する意欲があること。
- ・ 福島県内で就業している方を優先し、参加人数によってはその他の場所で就業している方の申込も受け付けます。

○参加方法：

下記の WEB フォームよりお申込ください。

- ・ 参加申込フォーム：<https://forms.office.com/r/mVRNtd3xvc>
- ・ 申込締切：2024年2月1日（木）17:00
- ・ WEB フォームをご利用できない場合は、必要な情報を記載していただきメールでご連絡ください。
 - E-mail：M-FREA-pvsysat-om-ml@aist.go.jp
 - 件名：太陽光発電のトラブル事例セミナー参加
 - ご氏名、ご所属、就業地（都道府県・市町村）、電話番号、メールアドレス、参加方法（現地、またはオンライン）、駐車場利用の有無（現地参加の場合）を記載していただき、お申込ください。

その他お問い合わせ先：M-FREA-pvsysat-om-ml@aist.go.jp

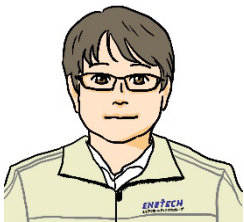
講演者紹介

株式会社エネテック 取締役執行役員 野口貴司 氏



前職で電力関連事業に従事した後、自然エネルギーの普及促進を志してエネテックに入社、同社の関東支店設立に参画。太陽光メンテナンスサービス『ソラパト』を全国に展開。2019年からは海外の太陽光発電所の点検も実施。近年は自然災害で被災した太陽光発電設備を無償診断するサービスなども実施している。日経 XTECH のコラム「メガソーラー・トラブルシューティング」においてトラブル事例紹介の連載中

株式会社エネテック O&M 技術本部 本部長 松尾 茂則 氏



前職にて、太陽電池モジュールの断線を検出する検査装置開発に従事、開発の過程で訪れた太陽光発電所で数多くの不具合を目の当たりにし、メンテナンスの重要性を痛感。さらなる研鑽のためエネテックへ入社。近年はメンテナンスの普及拡大のため、JICA や各自治体が主催するメンテナンス講習の講師を務めるとともに、オーム社「新電気」にて「エネテック 太陽光相談所」として不具合事例を連載中。
一般社団法人日本太陽光発電検査技術協会 理事